

## サロンでの気づき

サロンを訪問させて頂き、気づいたこと、聞いたことなど、お伝えしたいと思います。何かお役に立てれば嬉しいです。

早いもので、もうすぐ12月になりますが、あったかい日が続きますね。ぽかぽか陽気の中、当社の近くを流れる太田川河川敷沿いにある「川辺の四季」というカフェに行き、ほんの少しの時間ですがゆったりとした時間を過ごしました。お店の大きな窓から眺める、ゆったりとした太田川の流れ、緑色の河川敷、青い空、とても景色の良いカフェです。



さて、今月も頑張って「たにぐちだより」をお届けさせていただきます。

### ■親身なって考えてあげること

NHKの朝の連続テレビ小説「カーネーション」日本のファッションデザイナーの草分けとして活躍し、女手ひとつで三人の娘を世界的なファッションデザイナーに育て上げた小篠(こしの)綾子さんがモデル。になっていますが、美容師の仕事と通じるところもあり、録画して、毎日楽しみに見ております。

参考になったワンシーンをご紹介させていただきます。

### 繁盛の秘訣は、こ難しいテクニックではなく、目の前のお客様のことを親身になって考えてあげる姿勢。

ヒロインは生地店を繁盛させるために、その人に似合う生地を選び、型紙のいらぬ立体裁断をサービス、仕上がりのイメージを描いたスタイル画をつけるサービスを始めるなど次々とサービスを展開していきます。

すると

横、横、横(友達、知り合い、ご近所さん)

縦、縦、縦(親子、親戚)

つながってつながって、お店はあつという間に行列ができるほど大繁盛していきます。

集客のテクニック方法が書かれたものは色々ありますが、今、来られているお客様に親身なって対応できているかが大前提です。

それと、一所懸命やり続けていると周りの人も助けてくれる。応援してくれるものです。

### 親身さが伝わるカルテ

先日あるサロンオーナー様がノートに線を引いておられるので何をされているのか聞いたところ、お客様のことが一目でわかる手製のカルテを作っているとのことでした。他のサロン様でも自分で工夫してつくったノートを

見せていただきましたが、そこにはお客様のことがきめ細かく記入されており、お客様への親身さが伝わってきました。

### ■上杉鷹山に学ぶ

先日行われた亀山先生の勉強会で上杉鷹山について学びました。以前、童門冬二さんが書かれた本を読んだことがありました。ケネディー元大統領が「最も尊敬した日本人」は上杉鷹山と語ったことは非常に有名です。



上杉鷹山は江戸時代中期に瀕死の状態だった米沢藩を立て直した人です。鷹山がどうやって改革に取り組み、成功へと導いたのかを教えていただきましたのでお伝えさせていただきます。

改革というものは、今までやったことのないことに取り組みわけですから、必ず大きな傷みを伴います。

### トップ自ら傷みを引き受け、範を示した。

鷹山は、トップ及びその周辺から自ら率先垂範しました。ちなみに江戸での一年の生活費を1500両→209両七分の一に。日常食事は一汁一菜、衣服は絹から綿、奥女中は50人→9人に減らしました。

### 「民が幸せになる」夢を語った。

鷹山は過去の幕府の改革の失敗を学び、独自の方法で改革を行いました。改革にあたっては、傷みを伴いますが、改革の目的、方法を幹部だけでなく、末端の役人まで地道にコツコツと誠心誠意語って行きました。

### 厳しさの中に深い愛情がありました。

鷹山は、既存の改革の失敗は、全ての民に対する優しさといわたり、思いやりが全く欠けていることに気づき。また、鷹山は、師匠である細井平州から、敏腕な指導者が時として失敗する原因として、感情を無視して改革に取り組むと「是非」、「善悪」以前の感情的な抵抗を受け、意志の力よりもはるかに強烈なエネルギーを持つことを学んでいました。人は感情で動くことを知っていたのです。

民に対する深い愛情を物語る、鷹山の残した名言に

### 「受次ぎて国の司の身となれば忘るまじきは民の父母」

があります。上杉鷹山が、17歳で第9代米沢藩主となったときの決意を込めた言葉です。

この言葉意味は

「藩主として自分の仕事は、父母が子を養うごとく、人民のために尽くすこと」との意味で、わずか17歳の若者がそこまで自分を律し、米沢藩のために尽くそうと考えたところに、鷹山の非凡さが伺えます。

また、改革をすすめる中で鷹山は事あるごとに、よく神に祈ったそうです。

「私は神に誓って実行しているのだ」

トップとして揺れ動く、日々の感情をコントロールするには、自分が何の為に生きているのかを持っていること。

「志を持って生きることが大事」である。と説いています。

鷹山は、自分がやっていることが正しいかどうか迷った時、

自分が正しいと思って、正しいことは→人が応援する。自分が正しいと思って、正しくないことは→人が困ってしまう。

鷹山は、このようなモノサシを持って行動していました。

また、鷹山は単なる儉約一筋の藩主はなく、民の生活向上のために、当時、明確な特産品がなかった米沢藩を、他国との差別化を図り、生き残る方法として、米沢藩の強みを活かした様々な特産品の開発にも力を入れました。現代で言えば、企業の独自性、ブランド化です。

最後に上杉鷹山の有名な名言のひとつ

「なせば為る 成さねば為らぬ 何事も 成らぬは人の なさぬなりけり」

この言葉の意味は、

「やろうと思えば何でもできます。できないのはやろうと思わないからです。

やろうとすることは他人のためではなく、自分のためになるのです。」

という深い意味合いが含まれています。

最近では、損得勘定だけで行動する人が多いですが、上杉鷹山の言葉をもう一度じっくり考えたいところです。

私は上杉鷹山から、リーダーとは、夢を持ち、範を示し、部下には厳しさの中に愛情を持って接し、夢実現のために邁進していくことを学びました。

当社も「髪キレイ」という志を持って取り組んでいきたいと思えます。


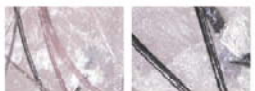
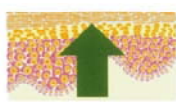

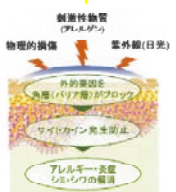
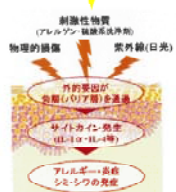
## 髪キレイ

私達美容師の使命はお客様の髪を美しくしてさし上げる事だと考えます。

- ①シャンプー
- ②トリートメント トータルで
- ③頭皮のローション 貴女の髪キレイをサポートします。
- ④髪ローション

冬は特に髪、頭皮が乾燥する季節です。髪、頭皮に優しいシャンプーをおすすめ下さい。

冬は、特に頭皮が乾燥する季節です。

健康な頭皮	乾燥した頭皮
	
頭皮に優しいシャンプーで洗うと、肌のダメージはほとんどありません。	一般に市販されている安価な硫酸系のシャンプーで洗うと、肌の50%がダメージを受けます。
	
<b>外からの刺激に対して</b>	
 <p>刺激性物質 (アルコール) 物理的損傷 紫外線(日光) 外的要因を処理(バリア層)がブロック サイトカイン発生抑制 アレルギー反応(かゆみの原因)</p>	 <p>刺激性物質 (アルコール 強碱系洗剤等) 物理的損傷 紫外線(日光) 外的要因が処理(バリア層)を通過 サイトカイン発生(ヒトロイニン等) アレルギー反応(かゆみの原因)</p>
頭皮はイキキしています。	頭皮にダメージを受けます。

年末の繁忙期に入りますが、お体に気をつけて頑張ってください。

最後に陶芸家河井寛次郎氏の言葉で終わりにしたいと思います。

今を大切に

過去が咲いている今  
未来が蕾で一杯の今、

